

町長施政方針の説明

～住民主体のまちづくりを目指して～

和水町行政懇談会



町の財政状況や行政施策等を、町民の皆様にご理解いただき、行政運営について広く意見を求めるために、和水町行政懇談会が開催されました。

懇談会は、町長から施政方針が述べられ、次いで各種団体等の代表者からお問い合わせやご提案などに対して回答するかたちで進められました。そして、最後に会場においていただいた町民の皆様にご意見やご提案を求め意見交換が行われました。

懇談会での説明内容やご意見ご提案と町行政の対応等の主な内容についてお知らせします。

「対話によるまちづくり」
町政運営にあたっては、方針として進めてまいります。

「町民との協働」を基本方針として進めてまいります。本日の町政懇談会は、私の考えを皆様にお知らせするとともに、皆様方のご意見やご提案をお受けして、出来る限り町政に反映できるように努めてまいりたいと思つております。

その他、今年3月末現在の財産のうち、基金と呼ばれる貯金は約29億円です。一方、負債、つまり借金は、約90億円ですが、その額のほとんどは地方交付税として措置されものであります。

も削減されたこととなります。他の収入のうち、3億2千万円が繰入金（貯金）であります。その他、歳入のうち、53億9千万円となります。

円、国・県の支出金が5億5千万円、その他の収入が14億円。歳入の総額53億9千万円となります。

その他、歳入のうち、3億2千万円が繰入金（貯金）であります。他の収入のうち、53億9千万円となります。

本年度の部門ごとの事業について

事業について

福祉に関する施策について

和水町の最大の収入源であります地方交付税の交付額は、平成12年度は38億6千万円でしたが、平成18年度の交付見込み額は約26億円です。その6年間で実に約33%減少額は12億6千万円で、

地の集積や営農組合の設立を推進していくことを考えます。平成19年度から始まる品目横断的経営安定対策などの推進は、和水町農業振興促進協議会を、推進本部とし事業の推進を図つていただきたいと考えています。

農業は、生産性の高い経営への転換を図るために、認定農業者等への農圃場整備事業について

県道、玉名立花線の中十町地区の拡幅工事は継続して実施されます。また、和仁菊水線の西吉地地区の改良についても前向きに検討いただいております。

7月の大暴雨による道路や農地の被害は約2億5千万円にのぼりました。被害箇所については、早期に復旧できるよう努めています。

これまで申し上げてきました各種の施策や事業は、行政を預かる私ども

まちづくりについての予算編成に当たっての考え方と、主な事業施策についてお話をさせていた



になっています。
また、浄化槽設置事業では50基の設置を目指しております。

和水町の最大の収入源であります地方交付税の交付額は、平成12年度は38億6千万円でしたが、平成18年度の交付見込み額は約26億円です。その6年間で実に約33%

少子化対策として、旧菊水町で行っていた3人以上の子どもを持つ世帯に対する小学校卒業までの医療費助成などを加えて、旧三加和町で行っていた第3子から頂く税金が8億2千万元を抑えることを考えなければなりません。

少子化対策として、旧菊水町で行っていた3人以上の子どもを持つ世帯に対する小学校卒業までの医療費助成などを加えて、旧三加和町で行っていた第3子から頂く税金が8億2千万元を抑えることを考えなければなりません。

少子化対策として、旧菊水町で行っていた3人以上の子どもを持つ世帯に対する小学校卒業までの医療費助成などを加えて、旧三加和町で行っていた第3子から頂く税金が8億2千万元を抑えることを考えなければなりません。

高齢者対策については、本年4月から、保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員を配置した、地域包括支援センターを

高齢者対策については、本年4月から、保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員を配置した、地域包括支援センターを開催し介護予防事業等を実施しているところです。また、医療を受けやすくするために独居や高齢世帯に対する通院外出支援サ

高齢者対策については、本年4月から、保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員を配置した、地域包括支援センターを開催し介護予防事業等を実施しているところです。また、医療を受けやすくするために独居や高齢世帯に対する通院外出支援サ

金からの引き出し分)で、5億8千万円が町債(借金)であります。だから、町の事業を実施するのに約9億円が不足しているということがあります。

環境・衛生について



も、今後の農業経営安定のため、更なる推進を図つてまいります。

商工観光関係では、商工会の合併をなるべく早い段階にできるよう町としても協力してまいります。

祭やイベントにつきましては今後も継続していくことを考えております。

最近では、子どもを狙った犯罪が多発しており、登下校時の子どもたちの安全対策が非常に重要な役割を果たすようになりました。「青色パトロール」による巡回や地域ぐみで子どもを守り育てる環境づくりに力を入れていきたいと

最近では、子どもを狙った犯罪が多発しており、登下校時の子どもたちの安全対策が非常に重要な役割を果たすようになりました。「青色パトロール」による巡回や地域ぐみで子どもを守り育てる環境づくりに力を入れていきたいと

最近では、子どもを狙った犯罪が多発しており、登下校時の子どもたちの安全対策が非常に重要な役割を果たすようになりました。「青色パトロール」による巡回や地域ぐみで子どもを守り育てる環境づくりに力を入れていきたいと

だけで出来るものではありません。町民の皆様と行政との協働によって、まちづくりを進めていかなければなりません。そこで、今後、徐々に地域において住民自治組織の設置をお願いしたいと考えています。

だけで出来るものではありません。町民の皆様と行政との協働によって、まちづくりを進めていかなければなりません。そこで、今後、徐々に地域において住民自治組織の設置をお願いしたいと考えています。

だけで出来るものではありません。町民の皆様と行政との協働によって、まちづくりを進めていかなければなりません。そこで、今後、徐々に地域において住民自治組織の設置をお願いしたいと考えています。

サービスの実施や町立病院のケアバス運行を始めました。